

防災訓練計画		施設長	庶務課長	支援課長	支援係長	担当者
実施日時	令和7年10月24日（金） 13:00～15:00					

1 目的

災害時における、避難要領について訓練し、災害時の職員の行動及び利用者の行動について理解を深める。

2 参加人員

- ア 男子：職員6名、利用者23名
- イ 女子：職員5名、実習生2名、利用者15名

3 実施要領

- (1) 防災訓練は火災訓練後に実施する。
- (2) 男女それぞれ火災訓練で集合した場所で防災訓練を開始する。
 - ア 男子：第1作業棟前の駐車場
 - イ 女子：第2作業棟裏の駐車場
- (3) 森田課長の訓練開始の合図で男女それぞれ車両を取りに行き、利用者の乗車を完了させる。
- (4) 準備完了後、富沢小学校裏（ふれあいの家）に向けて出発する。
- (5) ふれあいの家に到着後、車両から下車して人員を確認する。
　　じ後、訓練担当者に報告して訓練を終了し、帰園する。
- (6) 配車車両
 - ア 男子：マイクロバス、ウイングロード
 - イ 女子：キャンピングカー、ハイエース、ノア
- (7) 経路
 - ア 往路：ねむのきの里～観音台～伊の沢スキー場を左折～神居通線～富沢通り～道道937を左折～富沢小学校裏（ふれあいの家）
 - イ 復路：現地支持
- (8) 車両行進順
 - ア 往路：マイクロバス～ウイングロード～キャンピングカー～ハイエース～ノア
 - イ 復路：現地支持

4 役割

- (1) 記録係：男女1名（写真撮影、時間計測）は、記録係に専念する。
- (2) その他の職員：利用者の誘導・乗車及び下車・誘導を実施する。

5 備考

- (1) 訓練を拒否する者がいた場合は、職員1名と一緒に残留させる。
- (2) 看護師が通院から戻り参加できる場合、ダイハツタントで最後尾を移動する。